

会計	10	一般会計
款	9	消防費
項	1	消防費
目	3	消防施設費

所管課	自治防災課
事業名	消防施設管理事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	495	459		459			459	▲ 36
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	495	459		459		459	▲ 36

事業概要	消火栓及び消防団車庫の維持管理経費。	今年度 見直し 事項	
事業目的	適正な維持管理を行うことで、消火活動に支障が出ないようにする。		
現状と背景	消防団は、市内に6分団ありそれぞれに消防車とその車庫を設けている。	その他	

会計	10	一般会計
款	9	消防費
項	1	消防費
目	3	消防施設費

所管課	自治防災課
事業名	消防ポンプ自動車整備事業
補助単独の別	補助

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費		20,558		19,504			19,504	19,504
財源内訳	国	7,469		7,469			7,469	7,469
	県							
	市債			8,900			8,900	8,900
	その他							
	一般財源		13,089		3,135			3,135

事業概要	第2分団(余子地区)消防ポンプ自動車は、平成7年に整備したもので20年以上が経過し老朽化しているため、新車両に更新整備し、地域消防力の増強に資する。	今年度見直し事項	
事業目的	消防ポンプ自動車は、消防団の消火活動はもちろんのこと火災予防広報、地域巡回等で使用されており、今後の消防団活動がより円滑に行えるよう老朽化した車両の更新を行う。		
現状と背景	第2分団消防ポンプ自動車は、20年以上経過し老朽化している。そのうえ、シャーシや各種部品の製造中止等により故障した際の修理も困難になってきている。	その他	

会計	10	一般会計
款	9	消防費
項	1	消防費
目	3	消防施設費

所管課	自治防災課
事業名	消火栓維持補修工事負担金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	1,350	1,314		1,314			1,314	▲ 36
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	1,350	1,314		1,314		1,314	▲ 36

事業概要	水道工事に伴う消火栓の移設等に要する経費の負担金(米子市水道局に対する負担金)	今年度見直し事項	
事業目的	消火活動に不可欠な水利確保のための消火栓の整備維持を図る。		
現状と背景	消火栓数:531基	その他	